

平成27年度に向けた商工労働部の施策の基本方針 ～「宝の島・徳島」経済成長戦略～

平成26年12月定例会(付託)
経済委員会資料
商工労働部

現状・課題	国の経済政策により、都市部や大企業を中心に明るい兆しは随所に見られるが、地域経済の景気回復には遅れが。「グローバル経済の拡大」「地域間競争の激化」「人口減少社会の突入による実体経済への影響」
戦略の視点	①国の成長戦略や地方創生本部等の取組みに呼応した柔軟な施策展開 ②多様な働き方の実現による産業人材の育成・確保及び活躍の場の創造 ③2020年を見据えた交流人口の拡大と新たなビジネスの創出
推進手法	現場主義の徹底による課題解決型施策の展開 PLUS 「産・学・金・官」の連携強化による施策相乗効果の創出
戦略の柱	Action I 強みを活かした成長産業の創出・集積 ～「徳島ならではの」産業を創出し成長する経済～ ◆戦略的企業誘致の促進とクリエイティブ関連企業の集積 ◆地域イノベーションの加速化 ◆農商工連携による新たな事業ステージの構築

人口減少により顕在化する「3つの減少(※)」を克服し、徳島経済の持続的成長・発展を目指す！
※労働力の減少・消費の減少・事業者の減少

